

# 水 ほんじょう だより

編集・発行 / 本庄市上下水道部

## 目次

- 下水道事故防止のお願い  
マンホールカード配布中!.....P1
- 平成30年度下水道事業決算の概要.....P2
- 平成30年度水道事業決算の概要.....P3
- 水道水ができるまで～浄水場のしくみ～  
お忘れなく! 引越し前の水道手続き  
水道・下水道に関するお問い合わせは.....P4

## 下水道事故防止のお願い

管渠を傷めるおそれのあるもの、詰まらせるおそれのあるものを流さないでください。

### 【例】

- ▶ 野菜クズや動植物油脂類
- ▶ 薬品類、鉱油類その他可燃物・不織布シートや布類、紙おむつ、ティッシュペーパーなど

※動植物油脂類は、家庭での食器洗い程度では問題ありませんが、なるべく新聞紙などで拭き取って可燃ゴミとして処理してください。



### 飲食店の皆さんへ

グリーストラップ(阻集器)の管理を怠ると、店舗近くの下水道本管に油脂の塊が詰まり、閉塞事故を起こす原因となり、近隣の排水接続者に詰まりやおいなどの被害を与える可能性があります。冬場は特に油脂類が固まりやすくなります。適切な管理にご協力をお願いします。



## マンホールカード配布中!

「マンホールカード」は、ご当地の名所や特産品等をデザインしたマンホール蓋をコレクションできるカードで、マンホール蓋の写真やデザインの由来などを紹介しています。

### ■ 配布場所

- 【平日】 下水道課(市役所2階)
- 【土日休日】 休日窓口(市役所1階)

### ■ 配布時間

午前8時30分～午後5時15分

### ■ 配布方法

お1人様1枚まで手渡しにて無料配布しています。受け渡し時に簡易なアンケートの記入にご協力ください。

※事前予約や郵送等には対応していません。



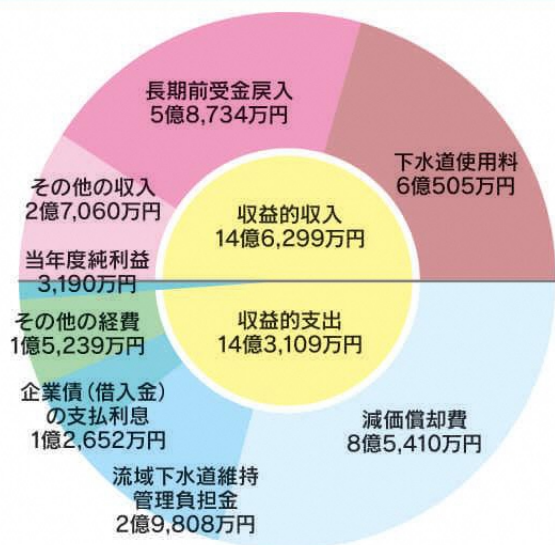
▲マンホール本体は、本庄駅周辺だと南口から徒歩約5分の距離に設置しています。

※マンホールカードに記載の座標は、本庄早稲田駅周辺のマホールの位置となります。



# 平成30年度下水道事業決算の概要

## ① 収益的収支(下水道事業を運営するための収支)※金額は消費税抜きです。

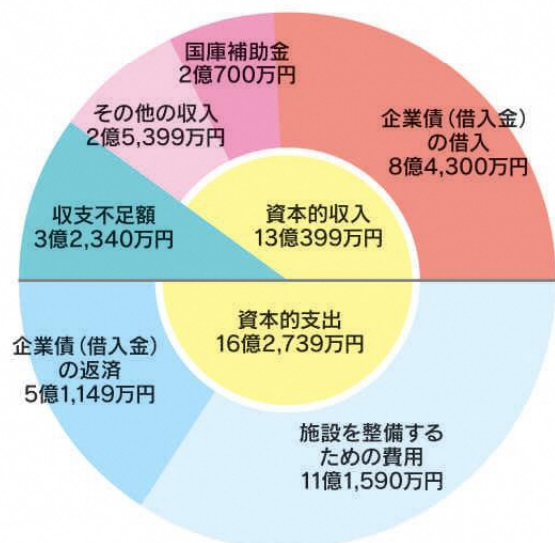


収益的収支は、皆さまからお支払いいただいた下水道使用料などの収入と、下水道施設の維持管理にかかる費用など、下水道を運営するために要した支出を表したものです。

### 《平成30年度と前年度の決算額との比較》

収益的収入	14億6,299万円	前年度比	41万円(0.0%)の増
収益的支出	14億3,109万円	前年度比	135万円(0.1%)の増
収支差引(当年度純利益)	3,190万円	前年度比	94万円(2.9%)の減

## ② 資本的収支(下水道施設を整備するための収支)※金額は消費税込みです。



資本的収支は、下水道の管渠の設置と整備するための資金となった企業債(借入金)などの財源を表したものです。

収支不足額は、現金支出を伴わない収益的収支の減価償却費や減債積立金の取崩しなどにより補てんをしました。

### 《平成30年度に公共下水道を整備した地域》

千代田3丁目、4丁目、東台4丁目、5丁目、日の出4丁目、けや木2丁目、緑3丁目、下野堂、西富田、児玉町八幡山、児玉町金屋の各一部



## ③ 事業概要

平成30年度の事業の概要は次のとおりです。

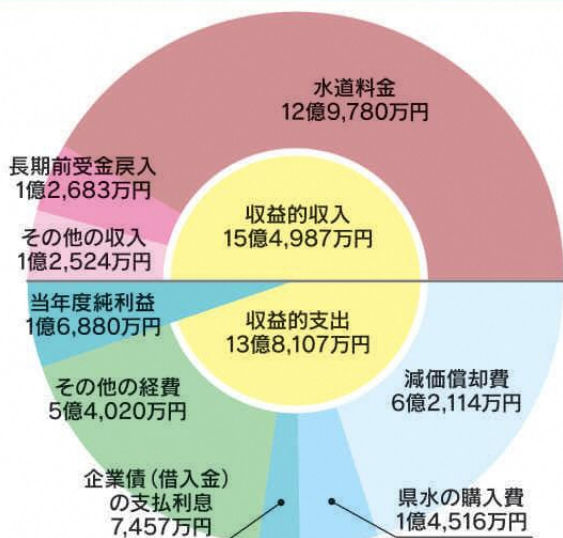
項目	内容	平成30年度(A)	平成29年度(B)	比較(A)-(B)
整備人口	公共下水道に接続できる人口	45,716人	44,968人	748人
整備世帯	公共下水道に接続できる世帯数	20,527世帯	19,949世帯	578世帯
水洗化人口	公共下水道に接続している人口	39,607人	39,276人	331人
水洗化世帯	公共下水道に接続している世帯数	17,808世帯	17,424世帯	384世帯
有収水量	下水道使用料徴収の対象となった水量	4,844,049m <sup>3</sup>	4,844,012m <sup>3</sup>	37m <sup>3</sup>





# 平成30年度水道事業決算の概要

## ① 収益的収支(水道水をお届けするための収支)※金額は消費税抜きです。

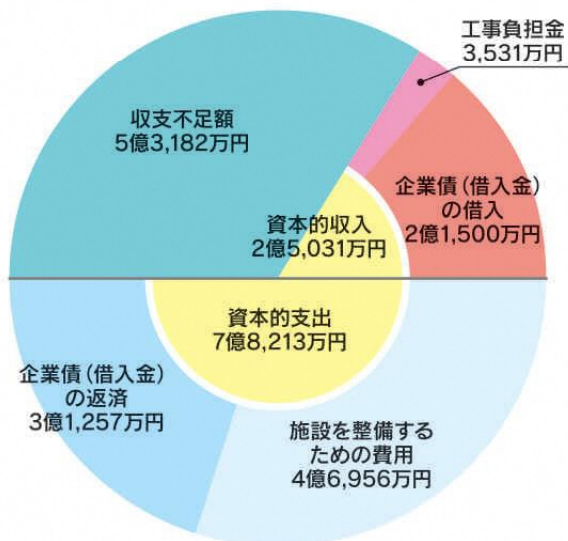


収益的収支は、皆さまからお支払いいただいた水道料金などの収入と、水道施設の維持管理にかかる費用など、水道水を皆さまへ安定的に供給するために要した支出を表したものです。

### 《平成30年度と前年度の決算額との比較》

収益的収入	15億4,987万円	前年度比 626万円(0.4%)の増
収益的支出	13億8,107万円	前年度比 6,242万円(4.7%)の増
収支差引(当年度純利益)	1億6,880万円	前年度比 5,616万円(25.0%)の減

## ② 資本的収支(水道施設を整備するための収支)※金額は消費税込みです。



資本的収支は、浄・配水場や配水管などの水道施設の更新や耐震化をするための経費と、これらを整備するための資金となった企業債(借入金)などの財源を表したものです。

収支不足額は、現金支出を伴わない収益的収支の減価償却費や減債積立金の取崩しなどにより補てんをしました。

### 《平成30年度に実施した主な建設改良工事》

- 第二浄水場受変電設備更新工事
- 西小平配水場電気計装設備更新工事
- 配水管布設替工事



## ③ 事業概要

平成30年度の事業の概要は次のとおりです。

項目	内容	平成30年度(A)	平成29年度(B)	比較(A)-(B)
給水人口	水道により給水を受けている人口	78,438人	78,888人	△450人
給水世帯	水道により給水を受けている世帯数	34,382世帯	34,039世帯	343世帯
年間配水量	浄・配水場から送り出した水の総量	11,485,907m <sup>3</sup>	11,427,834m <sup>3</sup>	58,073m <sup>3</sup>
有収水量	水道料金徴収の対象となった水量	10,368,146m <sup>3</sup>	10,436,397m <sup>3</sup>	△68,251m <sup>3</sup>
有収率	年間配水量に対する有収水量の割合	90.27%	91.32%	△1.05%

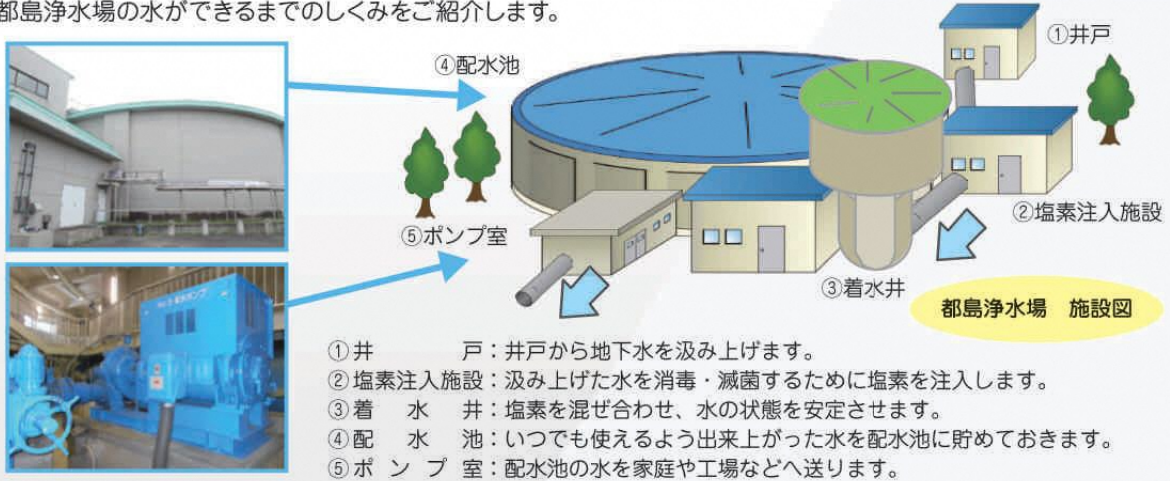




# 水道課からのお知らせ

## 水道水ができるまで～浄水場のしくみ～

本庄市には、浄水場が4施設あります（本庄地域に3施設、児玉地域に1施設）。水源は井戸から取水する地下水と、利根川の表流水を行田浄水場にて浄化して送水される県営水道の2つとなっています。本庄地域内の浄水場である都島浄水場の水ができるまでのしくみをご紹介します。



## お忘れなく！引っ越し前の水道手続き

引っ越しなどにより水道の使用を開始するとき、又は休止するときは、お申込が必要です。

右記の内容をお早めに水道課へご連絡ください。

休止するときにご連絡がないと基本料金が発生してまいりますので、ご注意ください。

インターネットをご利用の場合は「本庄市 電子申請・届出サービス」から24時間いつでもお申込ができます。

### お申込内容

- ①水道使用住所
  - ②使用者名
  - ③連絡先電話番号
  - ④使用開始日又は休止日
  - ⑤お支払い方法
- 水道の使用を休止するときは、引っ越し先の住所とお客番号もお知らせください。



## 水道・下水道に関するお問い合わせは

### ■水道の使用・休止の届出、メーター検針、水道料金・下水道使用料に関するお問い合わせは

住所／本庄市千代田3-4-5（水道庁舎）

電話／0495-22-2151（水道課）

F A X／0495-22-2153

### ■下水道の使用・マンホールカードに関するお問い合わせは

住所／本庄市本庄3-5-3（本庄市役所）

電話／0495-25-1146（下水道課）

F A X／0495-25-1145



受付時間／平日 午前8時30分～午後5時15分  
※土・日・休日及び年末年始はお休みです。